

住民のための政治を目指して 公有財産、教育、観光行政について

森 建二 議員



地域住民の声を市政に届けるため全力で取り組みます。私を含めて外から来た住民にとって、ここ大網白里は子育てや生活の環境としてすばらしい。この環境を維持しなから若い定住人口を増やす事は簡単ではないが、住民の皆様、行政の皆様と一緒に汗を流します。4年間よろしくお願ひします。

1、みどりが丘市有地について
現在みどりが丘自治会に貸し出し運動広場として利用されている。有効活用に関する調査検討業務を実施中との事だが、進捗状況を伺う。

答 当該市有地は面積が広く市街化区域という好条件である事から優先的に検討中。医療機関、商業施設や不動産事業者等の意見を聞いている。

問 みどりが丘自治会で市有地に係るアンケートを行い、児童館を含む複合型の子育て支援施設を望む声が出ているが、又、図書館等公的な施設は、同時に銀行、郵便局、買い物施設については、

答 市では当該市有地に、児童館機能を含めた子育てを総合的に支援する施設の整備を検討中。図書館等公的な施設の整備は、財源、地域全体の配置バランス等課題があるが民間の資金やノウハウの導入も想定し研究する。銀行等、民間事業者進出には難しい部分もあるが可能性を探る。

2、教育行政について
市内小学校では放課後子ども教室の開設日が減ったが増やすべき。また小学校7校のうち大網小学校のみ実施されていない。

答 当初は週5回実施していたが、開室校の増加に伴い全教室を週2回実施とし開室時間を延長して内容の充実を図ったところ、高い出席率を維持、好評も得ており週2回の実施が妥当。大網小学校では余裕教室がない為未開室だが隣接の市有地で検討を進める子育て総合的支援施設の利活用

も視野に入れ検討する。

問 当教室については、保育所的な考えを持つ保護者も多い。

答 並行して学童保育事業を行い、子供の活動場所の確保に努めている。今後様々な形で、子供の居場所を提供することを検討する。

問 大網小学校は児童数が増え教室が足りない。増改築を含めて増室を。

答 28年度、校内改修に併せて再来年度に向けて1教室以上の教室を作ることとする。29年度から供用予定。

問 大網中学校の駐輪場、屋根の鉄骨基礎の腐食が著しく、生徒が駐輪中に地震が起きたら大変な事故に繋がる。喫緊で改修や補強を実施することとする。

答 今年度中に補修や補強を実施することとする。

3、観光誘致について
東京オリンピック・パラリンピック組織委員会では事前キャンプ候補地を募集中。この一大イベントに関われば、市の知名度向上、観光誘致施策となる。また世界のアスリートが市民と交流すれば、素晴らしい国際交流。県内他市町村、当市の現状は。

答 事前キャンプ招致については山武市、千葉市等、様々な動きがある。本市でも誘致を検討中。オランダオリンピック委員会が8月に県内の各施設を視察時、大網白里アリーナを視察した。追加競技については、11月には県内15市町村と共に会場誘致に係る要望書を千葉県に提出した。

問 当市のアリーナ、東金の東金アリーナ、そして「生命の森」宿泊施設を持つ長柄町で連携するべき。

答 相互に補充でき、有力な組合せ。「東金、大網白里、長柄地域キャンブ誘致分科会」に参加している。

他市長事務方針の「大網白里まち・ひと・しごと創生総合戦略」について、又観光名所、文化財、美しい田園風景の保護について質問した。

マイナンバーの記載がなくとも 申請は受け付ける

佐久間 久良 議員



問 私は、大網白里市地域防災計画や津波避難計画について、全く危機感が感じられないと批判してきた。このことについては、今も変わっておりません。東日本大震災から5年が経とうとしているのに、既存の施設を認定した以外、避難施設は一つも建設されていません。本日に緊急課題として津波避難施設を建設していただきたい。

津波避難タワーなど、避難施設をいつまでに建設していくか。さらに、避難施設の建設に当たって、候補地の選定の方法は。

答 津波避難タワーや栗山などの高台整備については、市の津波避難施設整備計画をもとに、地元の皆様と協議を進めている。具体的には、白里・福岡区長会から津波避難ビル等の施設がない四木地区を優先にご意見があり、現在、四木地区との協議を進めており、地元の方々との意見がまとまった候補地から順次で考えて早く整備してまいりたいと考えております。

問 四木地区に早い段階でできることに越したことはない。それだけにとどまらず、ぜひとも4カ所頑張ってください。

認可保育施設の利用時間については、子ども・子育て支援新制度の開始に伴い、保育標準時間と保育短時間に区分しています。保護者の就労時間が月120時間以上は、保育標準時間として1日11時間以上、保育標準時間として月64時間以上120時間未満の保護者は、保育短時間として1日8時間の保育時間を認定。なお、保護者の就労時間は、勤務時間に休憩時間を含めた実質的な在勤時間帯をもとに算定しておりますが、標準時間と短時間では保護者の負担はどれくらい違うのでしょうか。

答 本市の保育短時間に係る料金は

標準時間から10%を減額した金額で設定。また、延長保育は、保育所開所時間内の時間延長を認めている。延長料金は、30分単位で月額と日額の単価を設定しており、30分延長の場合月額500円と日額50円となります。なお、1カ月間の日額合計が月額を超えた場合は、月額が上限となります。

保育短時間の対象者が延長保育を行った場合、標準時間の保育料金を超えることがあるのかとの質問ですが、延長保育の利用状況によって標準時間の料金を超える場合も想定できます。しかしながら、標準時間を超えないケースは今のところ実態としてありません。

問 通勤時間を加味していないということですが。しかし、片道30分、1時間、それ以上かけて通勤する保護者もいます。勤務時間もさまざまです。保育時間は、朝8時から、今現在4時ですが、その保育時間帯に合わせなければ延長保育を受けるということになるのはありませんか。

保護者一人ひとりの実態に合った、やっぱりきめ細やかな対応をしていかなければ絶対にそれは解決されないと思います。

次に、マイナンバーを記入しない場合は、申請を受け付けるのか。

答 マイナンバーを必要とする申請事務におきまして、マイナンバーが提示されない場合は、申請者に対し、申請時の申請者の義務であること、説明する。それでも提供を受けることができない場合は、本人確認を行った上で申請を受け付けることとなります。マイナンバーの提供を拒んだらと、申請の受け付けを拒否するといった対応をとることは、今のところ予定しておりません。

問 スマートインターチェンジの進捗状況について伺います。地権者が80名いると聞いていますが、何名と合意できたか、完成年度はいつかと。

答 アクセス道路、池田橋からスマートインターチェンジまで約7割の地権者が協力いただいている。主要地方道千葉大網線の県道部から池田橋の区間及びインターチェンジ本体部の用地は、年明けから交渉を開始する。側道部分の共有地が買収対象地から外れたことから、全体地権者が64名となっており、16名と合意ができています。完成年度は、平成31年3月の予定である。

問 道の駅の計画の進捗状況について

答 平成24年度に策定した基本計画に基づき市の観光振興政策に事業の位置づけや他施設との差別化など検討している。

問 アリーナの位置が市の中心部であることから複合施設として考えてはどうか。

答 道の駅に限らず、アリーナを活用した活性化策を検討する。

市長 白里地域の活性化は欠かせない。観光の交流拠点がいくつかあってもいいのではないかと。今後とも検討する。

問 駅前整備について、歩道の屋根の設置について

答 大網駅前広場の通路屋根の整備については、設計業者が決定し、駅舎やトイレ、公共交通機関の乗降場等を考慮しながら、JR、山武土木事務所と協議している。今後は駅舎との連続性の確保、利便性、整備費用など精査しながら設計を進める。

問 大網駅の利用客数について

答 1日平均乗車人員は平成26年度は、1万5655人となっております。合わせて永田駅の乗車人員は平成24年度は、1、183人となっております。

市民の為に尽くす

倉持 安幸 議員



問 大網駅の始発は何時か伺います。

答 上り電車は5時19分発となっております。

問 大網駅のシャッターが10月1日から5分早く開く様になった経緯は。

答 本市は、東金市、山武市、九十九里町とともにJR東金線複線化促進協議会を設置しております。本年度は8月に市長がJR東日本千葉支社に行き、国会議員、千葉県議会議員とともに協議会からの要望活動を行ったところです。その後大網駅とも協議を行い、職員の勤務時間や安全の確認など、開扉時間を早めるに際しては困難な要素もあるが、できる限りのことはしたい旨の回答をいただき、現在では開扉時間は5分早まり、4時55分に開扉しております。

問 引き続き、4時半頃から開けて欲しい、又永田駅の歩道橋にも屋根の設置をしてもらいたいと思うが。

答 JR大網駅としては24分前の4時55分に開扉しており難しい。永田駅の屋根につきましても要望を伺いながら検討を進めてまいります。

問 大網駅前トイレの照明について夜になるとトイレ外部左右が暗いので照明を確保してはどうか。

答 今後、通路屋根の設置に合わせまして、照明設備の設置を検討してまいります。

私言、駅前トイレもすぐ立派に完成しまして、市民の方々も喜んでおります。これは事実でございます。やはり玄関口がきれいじゃないと市の顔でありますから、私はすばらしい施設ができた誇りに思っております。

問 大網駅前広場の通路屋根の整備については、設計業者が決定し、駅舎やトイレ、公共交通機関の乗降場等を考慮しながら、JR、山武土木事務所と協議している。今後は駅舎との連続性の確保、利便性、整備費用など精査しながら設計を進める。

問 大網駅の利用客数について

答 1日平均乗車人員は平成26年度は、1万5655人となっております。合わせて永田駅の乗車人員は平成24年度は、1、183人となっております。

問 大網駅前広場の通路屋根の整備については、設計業者が決定し、駅舎やトイレ、公共交通機関の乗降場等を考慮しながら、JR、山武土木事務所と協議している。今後は駅舎との連続性の確保、利便性、整備費用など精査しながら設計を進める。

問 大網駅の利用客数について

答 1日平均乗車人員は平成26年度は、1万5655人となっております。合わせて永田駅の乗車人員は平成24年度は、1、183人となっております。

